

令和2年度行政事業レビューシート (内閣官房)

事業名	新型コロナウイルス感染症対策に係る普及啓発の推進			担当部局	内閣官房副長官補	作成責任者	
事業開始年度	令和2年度	事業終了 (予定) 年度	令和2年度	担当課室	新型コロナウイルス感染症対策推進室	参事官 小島 優	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	新型インフルエンザ等対策特別措置法(平成24年法律第31号)第13条 等			関係する 計画、通知等	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(令和2年3月28日)(令和2年5月25日変更)(抄) 三 新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項 (1) 情報提供・共有 ① 政府は、(以下のような、)国民に対する正確で分かりやすく、かつ状況の変化に即応した情報提供や呼びかけを行い、行動変容に資する啓発を進めるとともに、冷静な対応をお願いする。 ② 政府は、広報担当官を中心に、官邸のウェブサイトにおいて厚生労働省等の関係省庁のウェブサイトへのリンクを紹介するなどして有機的に連携させ、かつ、ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)等の媒体も積極的に活用することで、迅速かつ積極的に国民等への情報発信を行う。		
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	新型コロナウイルス感染症対策について、国民に対する正確で分かりやすくかつ状況の変化に即応した情報提供等を、インターネットを活用した内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室特設サイト(https://corona.go.jp/)及びソーシャルメディア等、多様な媒体を通じて迅速かつ積極的に行うことで、国民の適切な行動を啓発し、新型コロナウイルス感染症の拡大を抑えるとともに社会経済生活の活性化を支える。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室特設サイトに、各省が実施している施策や健康に関する情報等を国民に分かりやすく横断的に集約し、適切な情報をタイムリーに入手することのできるサイトとして継続的に運用するとともに、国民からの、多様な疑問や質問に対して即時に回答できるよう、各府省が保有する情報等を知識ベース化したチャットボットを構築し、上記サイトにおいて運用する。また、社会的ニーズに応じた情報を、SNS等を活用して適時適切に積極的に国民へ発信する。						
実施方法	委託・請負						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求
		補正予算	-	-	-	424	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
		計	0	0	0	424	800
	執行額	-	-	-	-	-	
	執行率 (%)	-	-	-	-	-	
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!		
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由			
	庁費	-	800	「新型コロナウイルス対策関連要望額」800			
	-	-	-	増額の主な理由は、新型コロナウイルス感染症対策の特設ホームページの多言語化や海外への情報発信の推進、人流データ等の購入及び動画による普及啓発の推進によるものである。			
	-	-	-				
	-	-	-				
	計	-	800				

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)									
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック	
定量的な目標 が設定できない 理由及び定性的な 成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と平成29～令和元年度の達成状況・実績					
	当事業は、国として新型コロナウイルス感染症対策の情報提供・共有に関し、正確で分かりやすい情報を提供することで、国民の行動変容につなげるための事業である。感染状況や社会経済活動の段階に応じて、求められる情報や国民の関心が大きく変化するため、一意に、定量的な成果目標、成果指標を設定することは困難である。			新型コロナ感染症対策に関わる、正確でわかりやすい情報を、国民目線に立って、適切かつタイムリーに発信する。					
事業の妥当性を 検証するための 代替的な達成 目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	新型コロナウイルス感染症対策の情報提供・共有に関し、正確で分かりやすい情報提供により、国民の行動変容に資する。	新型コロナウイルス感染症対策推進室特設サイトへのアクセス件数	実績	件	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込
	特設サイトの更新回数		活動実績	回	-	-	-	-	-
			当初見込み	回	-	-	-	300	360
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込
	SNS(ツイッター)の発信回数		活動実績	回	-	-	-	-	-
			当初見込み	回	-	-	-	600	720
単位当たり コスト	算出根拠			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込	
	X=ウェブサイト等への情報掲載に必要な経費/ Y=掲載日数		単位当たり コスト	万円	-	-	-	138	
			計算式	X/Y	-	-	-	424百万/307日	

政策評価	政策	-											
	施策	-											
	測定指標	定量的指標	/	単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標年度				
				-	-	-	-	-	-	-	-		
		定性的指標	-	実績値	-	-	-	-	-	-			
				目標値	-	-	-	-	-	-	-		
				目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)							
	-		-	-	施策の進捗状況(実績)								
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係												
	-												
新経済・財政再生計画との関係	取組事項	分野:	-										
	(第一階層) KPI	-	KPI (第一階層)	/	単位	計画開始時	元年度	2年度	中間目標	目標最終年度			
					-	-	-	-	-	-	-	-	
					成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
	(第二階層) KPI	-	KPI (第二階層)	/	単位	計画開始時	元年度	2年度	中間目標	目標最終年度			
					-	-	-	-	-	-	-	-	
					成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
	(第二階層) KPI	-	KPI (第二階層)	/	単位	計画開始時	元年度	2年度	中間目標	目標最終年度			
					-	-	-	-	-	-	-	-	
					達成度	%	-	-	-	-	-	-	
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係													
-													

政策評価、新経済・財政再生計画との関係

新経済・財政再生計画改革工程表 2019

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	新型コロナウイルス感染症対策について、感染段階に応じて、国民に対する正確で分かりやすくかつ状況の変化に即応した情報提供等を行う必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に政府が行うものとして示されており、地方自治体、民間等に委ねることはできない。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	新型コロナウイルス感染症の国内感染期においては、必要不可欠な事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-		
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	-		
	競争性のない随意契約となったものはないか。	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-		
	所管府省名	事業番号		事業名
点検・改善結果	点検結果	-		
	改善の方向性	-		

外部有識者の所見

-

行政事業レビュー推進チームの所見

現
状
通
り

事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努めるべき。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現
状
通
り

推進チームの所見を踏まえ、引き続き事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努める。

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	-	平成27年度	-	平成28年度	-	平成29年度	-
平成30年度	-						
平成31年度							

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣官房
424百万円



民間事業者

新型コロナウイルス感染症対策普及
啓発事業の実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)